

レビュー研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	1 . Dimethyl triazeno imidazole carboxamide and combination therapy for melanoma. IV. Late results after complete response to chemotherapy (Central Oncology Group protocols 7130, 7131, and 7131A)	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	CQ20-1	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I . システマティック・レビュー／メタアナリシス II . 1 つ以上のランダム化比較試験による III . 非ランダム化比較試験による IV . 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V . 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI . 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (I V)	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	Cancer.	
	雑誌 ID		
	巻	53	
	号	6	
	ページ	1299-305	
	ISSN ナンバー	0008-543X (Print)	
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 ()	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 ()	
	発行年月	1984	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Hill GJ, 2nd,	
その他著者 1		Krementz ET,	
その他著者 2		Hill HZ.	
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

レビュー研究の6項目	目的	臨床効果について DTIC 単剤との比較を行う
	データソース	
	研究の選択	
	データ抽出	
	主な結果	DTIC 単剤治療を行った 580 人中 C R 得られた 26 例の長期予後について調べた。26 例中 17 例は軟部組織への転移だった。6 年以上の生存者は C R 患者の 31.1%だった。
	結論	DTIC 単剤治療による C R は 1-2%であり、2 年以上 C R が保たれれば、それ以後の再発は稀である。
	備考	
レビューワーコメント	レビューワー氏名	宇原
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（I I ） 進行期悪性黒色腫に対する DTIC 単剤治療の効果に関する初期のデータであり、多剤併用療法との比較を行ううえでベンチマークになるデータである。